

6
2012

広報

とまま



平成24年6月1日発行 No.1711

とどけます まちの こえ まちの いいとこ

【特集】
心をつなぐ
～みんなでふくし大作戦！総括～
【市政トピックス】
市長公約の取り組み状況



寄り添って、
支え合って、

目次

- 特集……………2
心をつなぐ
～みんなでふくし大作戦！総括～
- クローズアップ……………7
053大作戦～ステージ3～

- みんなのひろば……………8
- 市政トピックス……………10
市長公約の取り組み状況
- 健康ガイド……………12
- 市からのお知らせ・ほか……………14



心をつながる

くみんなでふくし大作戦！ 総括

【詳細】 社会福祉課 032(63)5556

平成22年度～23年度に実施した「みんなでふくし大作戦！」では、子どもからお年寄りまで、市民の誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる「ふくしのまち」づくりを目的に、さまざまな取り組みを行ってきました。今回の特集では、この大作戦で行った事業を振り返りながら、苦小牧市の福祉に対する考え方などについてお知らせします。



「みんなでふくし大作戦！」では、大作戦シリーズ第4弾として、まちぐるみで福祉に取り組んできました。少子高齢化などを背景として、人と人とのつながりを大切にするのが求められるなかで、一人ひとりが福祉を身近に感じ、自身自身のこととして考えるきっかけを作るために、3つのテーマを柱に展開していきました。

1 「ふくしの心を高めましょう」

誰もが持つ『思いやり』や『気づかい』といった「ふくしの心」を高めるために、「あいさつ声かけ運動」を実施しました。こんにちは 笑顔でひと声 わたしから などの標語のもとに、コミュニケーションの始まりである、あいさつの大切さを学校や企業、地域へ呼びかけました。

2 「ふくしの絆を広げましょう」

地域福祉の取り組みや活動に触れてもらうことで、理解や考えを深め、福祉に携わる人々の輪を拡大することを目的と



した事業を行いました。大作戦最大のイベントでもあった「絆フェスティバル」は、市内の20を超える団体を含む、約千200人も参加によって障がい者スポーツ交流会や高齢者・妊婦体験、手話の体験講座などを行い、福祉を身近に感じてもらおう催しになりました。また、認知症への理解を深めるための「認知症サポーター養成講座」でも、小学生を対象としたキッズサポーターを含め、目標としていた受講者4千人を大きく超え、市民の関心の高さをうかがうことができました。

3 「ふくしのまちを作りましょう」

人のつながりを大切にし、すべての市民が安心して生活できるまちの基盤を整えるための事業を行いました。地域の交流や友人・仲間作りのきっかけとなる「ふれあいサロン」は、町内会や商店会などを実施主体として、現在市内17カ所で活発に行われており、今後の広がりが期待されています。また、誰もが社会参加できるまちを目指し「障がい者就労講演会」を始めとする就労支援事業にも積極的に取り組んでおり、今年度以降も継続してサポートしていきます。その他、とまこまい「生活あんしんナビ」や「サポートカード」の全戸配布など、目に見える福祉情報の充実を図りました。

いずれの事業も、多くのボランティアや善意の方に支えられて実現したものです。



おおよますひろ
 ◀日本理化学工業(株) 大山泰弘氏を
 迎え11月に障がい者就労講演会「働
 く幸せ」を開催。重度の知的障がい者
 を多く雇用している企業経営者の立場
 から、「経営者を含めて、周囲の人が
 障がい者が働ける環境にしなければい
 けない」

▼企業経営者を含め会場は多くの人が
 来場。先進的な取り組みに真剣な表情
 で、大山氏の講演を聞き入っていた



▲10月に開催された絆フェスティバルの様子。福祉施設などの物販コー
 ナーや車いすサッカーなど多数のイベントを開催。町内会やボランティア
 団体の積極的なサポートによって支えられた（参加者数は約1,200人）

◀妊婦体験コーナー。「福祉とはどんなことか」親子で話し、考えること
 のきっかけとなった

高まるふくしの心は、私たちの心の奥底にあった幸せ への願い。この不変の願いを未来へとつなげていく



各町内会、商店会などで拡がり
 を見せる「ふれあいサロン」。
 疎遠になりがちな現代では「閉
 じこもり」など孤立化を防ぐた
 め、地域ごとのコミュニケーション
 が大切になっている。参加する
 ことに加えて、運営に携
 わることも、有意義なものに。
 地域の特色、ニーズにあった「サ
 ロン」は地域住民の手による憩
 いの場になっている



スプリングタウン町内会「ふれあいサロン」

「福祉」と言えば「大変」のイメージ
 が浮かびあがります。例えば実際に介護
 される方、介護をする方にとっては大変
 な気力と体力を要することですが、日常
 生活で自分の身に起こることを想像し、
 生活を送る人は少ないのかもしれない。
 介護を受けたり、誰かを介護するという
 現実是谁もが起こりうる問題であり突然
 やってくるものです。少子高齢化社会を
 迎え、85歳以上の方の4分の1に相当す
 る方が認知症であるとも言われる今、認
 知症という病気に対する周囲の人、地域
 の理解を深めたり、高齢者の方が心身と
 もに元気に暮らすことができる地域づくり
 も重要になってきています。10人いれば
 10通りの福祉があることを前提に、一人
 ひとりが問題意識を持って生活する必要
 がある時代と言えます。「みんなでふくし
 大作戦！」ではこの「他人ごと」では済
 まされなくなっている福祉について、自
 らのこととして捉えてもらおうきつかけづ
 くりとなる事業を進めてきました。

地域の福祉を支えるためには、住民一
 人ひとりの努力（自助）、住民同士の相互
 扶助（共助）、公的なサービス（公助）の
 連携が大切ですが、その土台となるのは
 「ふくしの心」。「思いやり」「気づか
 い」です。コミュニケーションの基本「あ
 いさつ」を交わすことは、良い人間関係
 を育み、「思いやり」や「気づかい」など
 心を育てる一歩となります。誰にでもで
 きる行動であり、日ごろから習慣として



市政モニターとして苦小牧の「福祉」を見た



あらかわ ただし
荒川 忠さん

みんなでふくし大作戦の各事業に参加し、大勢のボランティアの協力する姿や、思いやりのある心優しい市民が大勢いることに感銘を受けました。

また、地域社会の取り組みやボランティア活動の実践力には敬意を表します。その反面、最近の社会は自己中心的で思いやりに欠ける事例が多く見られます。思いやりのある心豊かなまちづくりを全国に先駆けて市で取り組んで欲しいと思います。高齢者、一人暮らし、生活困窮者、障がい者家庭の実情、その対応として家族、地域、民生委員、行政、事業者、警察などが現状を把握し不幸な事態を未然に防ぐ体制を作ってもらいたいと願います。



車いす体験にチャレンジする小学生。実際に体験することから、障がいを抱える方への心配りを持つことの大切さを実感



市政モニターを引き受けて、色々な事業に参加することができたこと、初めて参加しても、ずっと昔から知り合いのように迎え入れてくれたことが一市民として嬉しく思いました。

私はときわ町のふれあいサロンの設立から関わり、運営委員会を立ち上げて、スタッフとしてボランティアを募集しました。地域の高齢者福祉施設からも参加してもらい「楽しかったよ」と名残惜しそうに帰られたのが印象的でした。運営する人の目線が「お世話をする人」ではなく、集まっている人がみんなで運営していくサロンにしています。



こばやし ひろこ
小林 裕子さん

取り組みたいものです。
では、福祉にどのような形で関わっていけば良いのでしょうか？ 大作戦では介護やボランティア活動、高齢者へのサポートなど、多くの方に気軽に足を運んでもらい「福祉」を実際に見て、感じてもらうことを目的に「絆フェスティバル」が開催されました。福祉への関わり方は年代や住んでいる地域、個人のライフスタイルなどにより異なってきましたが、身近にある福祉の芽に気づき、自分に何ができるか考え、他者の立場になって行動することが、地域住民同士のネットワークを生み、心豊かに暮らすまちづくりに繋がります。
「ひとりがみんなのために」「みんながひとりのために」。お互いを認め支え合う「ふくしの心」はもともと私たちが既に持っているものです。「大作戦」を実施するにあたり町内会、ボランティア団体をはじめ多くの市民から「何か私たちにできることはないだろうか」と市へ積極的な参加協力がありました。事業者からは「高齢者見守り活動」が提案され、配達や集金時に様子が心配な場合、市に連絡を取り、支援に繋げる活動としてスタートしています。このような、地域住民、事業者自らの考えで行動を起こすことが、住み慣れた地域で心の豊かさを感じ、安心して暮らすためのまちづくりの源であり、その心の高まりがまちの豊かさを表すのではないのでしょうか。



保健福祉部長 飯田 伸一

まちの豊かさは、 皆さんの温かな心が 生み出します。

東日本大震災以後、福祉や自助、共助に対する考え方の変化が顕著であったと感じています。けっして他人ごとではない「助け合いの大切さ」を多くの人が考えさせられたのではないのでしょうか。「福祉」や防災で一番大切な「支えあい」は具体的にどのような行動をとるべきか実感しにくい面もありますが、みんなでふくし大作戦での取り組みが「福祉」や「支えあい」ことを考え、行動に移すきっかけになっていただければと思っています。

事業を進めていく中では、市民の皆さん、事業者の皆さんが自ら考えた行動によって市にご提案いただき実現した事業もあり、大変嬉しく思いました。ふれあいサロンは今、各地域で大変活発な活動が広がってきています。一言で地域と言っても抱えている問題、ニーズは多種多様です。地域の皆さん自らが考えて地域コミュニティニケーションをとっていただくことが大変重要で、そこで育まれる住民同士のつながりは孤立、無縁社会を回避することはもちろんですが、災害時の「いざ」というときの自助・共助にも大きな役割を果たします。

今年度は障がい者の皆さんの就労への足掛かりとなるように、「働く幸せチャレンジ事業」を実施します。市役所内での業務で障がいを持つ方に担ってもらう「ワークシェアリング」を検討しています。業務の内容や量、周りのサポートの仕方などを検討していくこととなります。他自治体でもあまり例のないことであり、業務を担っていた方、そして周りでサポートする職員にとっても、まさ

に「チャレンジ」になると思いますが、障がい者の方の就労意欲を活かして働くことができる環境作りを行ってまいります。福祉は子どもからお年寄りまで、自らのこととして考える必要があります。ふくし大作戦の事業でも、将来を担う子どもたち（小・中学生）による「子ども会議」で、子どもたちの目線から苦小牧の福祉に提言をしてもらいました。「私たちにできる10のこと」として自分の住むまち「苦小牧を知る」ことから始まり、あいさつや感謝の気持ちを持つこと、そしてコミュニケーションの大切さ、公共マナーを守るなどの社会性を踏まえた提言です。子どもにも「ふくし」が浸透してきていることを実感しました。

市では平成23年度に苦小牧地域福祉計画を策定しました。子どもからお年寄りまでまちぐるみで、基本的理念として掲げた「支えあい、助けあいながら共に暮らせるまちづくり」を目指し、今年度、皆さんとともに育んでまいりました「ふくしの心」を高め、「ふくしの絆」を広げ、住みよいまちづくりを進めていきたいと考えています。



次世代のための一歩を “One step for next generation!”

あなたの意見でもっと使いやすいごみ袋へ

平成25年7月から開始の家庭ごみ有料化に向けて、燃やせるごみと燃やせないごみのサンプルごみ袋を作成しました。

【詳細】 清掃事業課 ☎55-4077

サンプルごみ袋ってどんな袋？



燃やせるごみと燃やせないごみの両方で使える乳白色の袋で、一人暮らしの方でも使いやすいように小さなサイズから5ℓ、10ℓ、20ℓ、30ℓ、40ℓの5種類用意するなど、さまざまな工夫をしました。これからさらに使いやすいごみ袋の完成に向けて、実際に使って、意見を聴かせていただくモニターを募集します。

モニターを募集します



6月25日(月)～7月13日(金)のごみ出しにサンプルごみ袋を使い、感想を簡単なアンケート方式で答えるモニターを募集します。

1

申し込み

6月4日(月)～15日(金)に清掃事業課へ電話で申し込みます

2

サンプルごみ袋が届く

サンプルごみ袋とアンケート用紙が家に届きます

3

使ってみる

実際に使って、便利なところ、不便なところを確認します

4

アンケートに答える

直したいところなど、アンケート方式で答えま

定員 50人(申し込み順)

対象 苫小牧市民でアンケートに答えられる方

※25年7月に資源回収を予定している紙類の分別体験・アンケート調査も同時に行いますので、ご協力をお願いします



家庭ごみ有料化後には、「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」をそれぞれ、指定ごみ袋で排出することになります。

新しい指定ごみ袋について、あなたの意見をお待ちしています。

市長コラム

勇往邁進

苫小牧市長 岩倉博文

小さな行動が大きな効果に、

6月は環境月間です。これは、一人ひとりが環境について考え、行動することを目的として制定されました。

東日本大震災以降、環境の中でも生活に密接なエネルギーである電気について、誰もが考えさせられたことと思います。私もまた、火力発電所などを有するエネルギー供給基地であり人間環境都市を目指す苫小牧がどうあるべきかを考え続けた日々でした。

北海道における消費電力は、一般家庭の占める割合が他の地域より高いという特徴から、特に節電意識を持って生活することが大切だと考えます。すでにみなさん実践しているとは思いますが、使わない電気は消す、適正な温度設定をするなどの、ちょっとした行動が非常に重要になります。

市では、みなさんの節電行動を後押しするため、今回で2回目となる「電気使用量を削減！省エネコンテスト」を開催します。電気を無駄なく大切に使うと同時に、家族が協力して取り組むことで、

節電、ひいては環境問題を考えるきっかけにしたいだければと思います。今年には電力不足も懸念されています。苫小牧市もみなさんとともに、電力消費者の一人として率先して行動し、他市に先

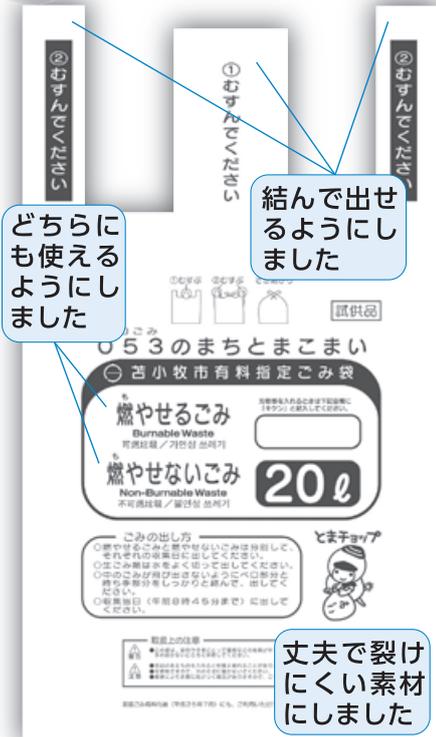
駆けて環境問題にチャレンジして参ります。



▲節電に有効なLED電球

先駆けて環境問題にチャレンジして参ります。

今月の「とまちょップの大冒険」はお休みです。

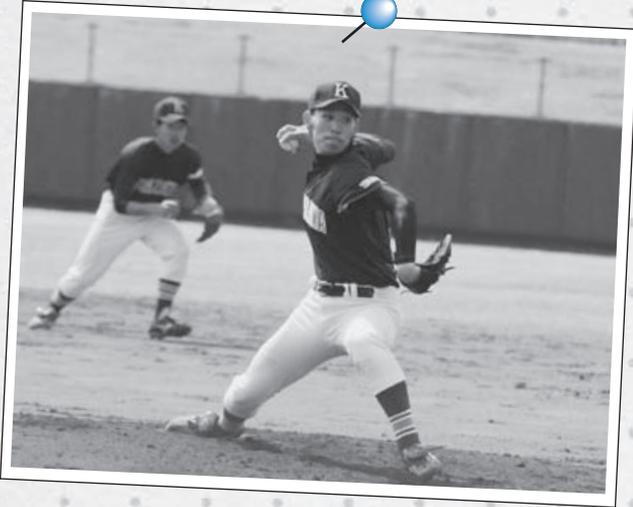


どちらにも使えるようにしました

結んで出せるようにしました

丈夫で裂けにくい素材にしました

現在販売している推奨ごみ袋は、今年の12月末で販売終了します。有料化までの期間は、透明または半透明な袋をご利用ください。



北海道六大学野球

4月28日(土)に緑ヶ丘球場で北海道六大学野球春季リーグが開幕。地元からは苫小牧駒澤大学が参戦しています。道内外の高校野球で活躍した選手が高いレベルで熱戦を繰り広げ、春と秋の2シーズン、明治神宮球場で開催される全国大会を目指します。苫小牧から全国の桜舞台を目指し、がんばれ苫駒大生！



こころ旅を苫小牧へ

「にっぽん縦断こころ旅 (NHK BSプレミアム)」では、視聴者から寄せられた手紙をもとに俳優 ^{ひのしょうへい} 火野正平さんが自転車で日本各地を旅しています。今年の旅は4月に千葉県をスタートし、7月上旬には北海道に上陸する予定です。あなたの苫小牧の思い出の風景とエピソードを応募してみませんか？



6月18日(月)までに住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所とそのエピソードをファクス、郵送、HPで 〒150-8001 NHK「こころ旅」係 FAX 03-3465-1327 (<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>)



陽気に誘われ集い楽しむ

5月13日(日)に緑ヶ丘公園まつりが開催されました。桜も咲き始めた春らしい陽気の中、自然豊かな園内を会場に多くの出店が立ち並び、市民吹奏楽団の演奏などのステージイベントが行われました。この日は4,500人ももの来場者が、^{のだて}野点(茶会)を楽しんだり、ホッキカレーやホッキご飯などのご当地グルメを味わいながら、春の苫小牧を満喫していました。

monthly voice!! 今月の!!



6月ですよ！気温もあたたかくなり、仲間と一緒に何か始めたくなる、そんな季節です。6月を楽しく過ごすヒントがあるかもしれない「今月の!!」まちのこえをお届けします！

今月の一筆!! みちくさ

書の道を極めたい

豊川コミセンで開催されていた書道基礎講座のメンバーが講座終了後も続けようと結成したサークルです。平成21年の結成当時から続ける人も多く、現在は先生を含めた10人の幅広い年代の会員で活動をしています。

仲間と一緒に頑張れる

書道の中でも中国唐の時代の臨書^{りんしよ}という難しい書を学んでいるため大変なことも多いそうですが、会員の方は「仲間と一緒に稽古することで、みんなの頑張りが伝わってきて自分も頑張れる」と話してくれました。また、真剣な稽古の一方、仲間同士で食事会やレクなどを開催し、和気あいあいとした雰囲気大切にしているそうです。

みちくさしながらゆっくり前進

書の道を極める過程では、楽しいときもあれば思うような字が書けずに苦しいことも。「サークル名のおり、みちくさをしながらでも、ゆっくりと前進していきたい」と、仲間とともに目標に向かって生き生きと輝く笑顔を、みなさん見せてくれました。

みんなの



書道サークル みちくさ

とき 隔週火曜日
11時～13時
ところ 豊川コミセン
※入会希望の方は豊川コミセン
(☎74-3072) まで



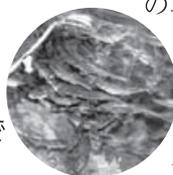
今月の散歩!!



自転車で訪れた緑町の鈴木さん
「仕事が終わって散歩に来ました。季節で景色が違うので楽しめますよ」

そろそろ初夏？な陽気ですね。お天気のいい日に緑の中を歩くと気持ちいいですよ！今月は高丘森林公園を紹介します！

高丘森林公園は、樽前山のすそ野を形成する丘陵地にある、森林浴や自然観察に適した緑豊かな公園です。季節の草花や野鳥、魚、昆虫を目



にすることができ、平日の昼間でもノルディックウォーキングや散歩を楽しむ市民の姿が見られます。6月はヤマブドウの実やフキなども姿を見せはじめます。皆さんも出かけてみませんか？



組み状況 (概要)

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で政策推進課 **検索**

公約について、主な内容をお知らせします。

詳細 政策推進課 **TEL** 32-6039

行革をすすめ、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苦小牧 築きます！

1 財政健全化を最重要課題として引き続き取り組みます

実施内容

- 財政健全化計画日24ローリング版を作成しました。また、自動車運送事業会計の閉鎖および市営住宅事業会計の一般会計移行を進めました。
- 財政指標を5つのゾーンに分けて視覚的に管理し、わかりやすくしました。

2 行政改革に取り組み、市民サービスを向上させ、市役所を効率的、機能的な組織にします

実施内容

- 平成22年9月に策定した行政改革プランに基づき、行政改革を推進しました。
- 正規職員の削減や各種手当てを見直したほか、職員を公平公正に評価する人事評価制度システムの試験導入を行いました。
- 市営バス民間移譲後の路線維持確保のため、苦小牧市バス運行連絡会議を立ち上げるとともに、樽前地区における予約運行型バスの運行計画を策定しました。



3 自治体としての経営意識を強く持つとともに地域間連携を強めます

実施内容

- いぶり次世代鉄道政策研究会や東胆振広域圏振興協議会を開催し、周辺自治体との連携を深めました。
- 定住自立圏構想に向けた具体的検討組織として、東胆振広域圏定住自立圏構想検討会を立ち上げました。

4 職員の意識改革に継続して取り組み、市民から信頼ある市役所をつくります

実施内容

- 庁内プロジェクトチームにより組織横断的な検討を進めました。
- コンプライアンス担当職員を配置し、コンプライアンス指針を全職員に徹底周知しました。

5 情報発信や情報共有などを充実させ、市民により身近な市政を目指します

実施内容

- 常設型住民投票条例制定に向け検討を進めました。また、まちかどミーティングでは、関心の高いテーマを設定し、活発な意見交換を行いました。
- 身近な国際交流をテーマにまちづくりトークを開催しました。



6 公共施設の未来を見据えたあり方を検討し、有効利用を図ります

実施内容

- 苦小牧市公共施設の在り方プロジェクトチームを設置し、今後のまちの推移を見据え、検討しました。
- 緊急度や優先度を勘案し、公共施設および小・中学校の耐震診断や補強工事等を行いました。

人の明るい笑顔 苦小牧 導きます！

4 CAP (まちなか再生総合プロジェクト) に基づき活気ある中心市街地を形成するとともに人口減少や超高齢社会を見据えたまちづくりを進めます

実施内容

- 東胆振地域ブランド創造協議会において、東胆振スタンプラリーや食の商品開発を行うなど、地域全体の魅力向上や活性化に取り組みました。
- まちなか交流館開設の協力や、ラジオ番組によるまちなか情報の発信など、魅力向上や賑わい創出に努めました。また、市公式キャラクター「とまチョップ」の各種イベントへの参加やブログの開設などにより、まちの魅力をPRしました。

5 苦小牧の地域特性を活かした企業、プロジェクト誘致や1次産業の育成に取り組みます

実施内容

- トップセールスを軸に積極的な企業誘致活動を行いました。また、誘致を行っていたCCS (CO2回収・貯留) については、苦小牧地点での実証試験が決定しました。
- 商店街活性化条例の平成24年度制定に向け検討を進めたほか、中小企業振興基本条例制定に向け懇話会を設置し、検討を行いました。
- 苦小牧市の貝「ホッキ貝」のPRと消費拡大を図るとともに、マツカワ種苗放流事業により栽培漁業を推進しました。

6 地域経済の活性化ときめ細やかな雇用創出に取り組みます

実施内容

- 若年無業者の職業的自立に向け「苦小牧若者自立支援ネットワーク連絡会議」を設置しました。
- 地元経済団体等と連携して「苦小牧地域雇用創造推進協議会」を設立し、雇用対策に取り組みました。

自然を活かし、環境と調和のとれた 美しいまち苦小牧 守ります！

1 一般廃棄物処理基本計画に基づきごみの減量化を進めます

実施内容

- 集団回収事業やコンポスト購入の助成、リサイクルボックスの設置など、ごみ減量やリサイクル推進に取り組みました。
- 大幅なごみ減量を達成するため、家庭ごみ有料化実施計画を策定しました。

2 CO2削減に取り組み、そのための具体的な事業を実施します

実施内容

- 平成22年度はペレットストーブ購入に対する助成を実施し、平成23年度は住宅用太陽光発電システムの設置補助を行いました。
- 地球温暖化防止に関する出前講座を開催するなど、「1人1日1.5kgのCO2削減」の目標達成に向け取り組みを進めました。

3 上下水道の安定供給・維持に取り組み、快適生活を保持します

実施内容

- 合併処理浄化槽設置整備事業を平成24年度に実施するため、整備計画を策定しました。
- 家事用水道料金は、基本水量の見直しと料金体系の簡素化を行い、基本料金を引き下げました。

4 ウトナイ地区の環境保全に努め、市民の憩いの場とします

実施内容

- 道の駅に大型観光案内看板を設置し、市内観光スポットへの誘客に努めました。また、ラムサール条約登録湿地20年を迎えたウトナイ湖で記念事業を行いました。
- 美々川の親水公園及びカヌーポート設置予定地の整備を進めました。

5 東西地域の特性を活かした地域振興計画を策定します

実施内容

- 「苦小牧市植苗・美沢地区土地利用計画」について、前期10年の検証、後期10年に向けた見直しを行いました。
- 樽前地区地域振興計画の策定に向け、地域住民と協働で検討会を立ち上げ、地域の現況把握や意識調査、課題整理を行いました。

6 苦小牧の自然を満喫できる事業に取り組みます

実施内容

- 公園や公共施設などにナナカマド、ハナショウブ、ハスカップを植栽し、都市景観の向上に努めました。
- つた森山林を活用したフットパスを推進するNPO法人に賛同し、勉強会への参加など連携した取り組みを行いました。

※掲載内容は要約です。全文の冊子は市役所7階政策推進課で配布しているほか、市役所2階情報コーナー、ホームページ、勇払・のぞみ出張所、各コミセン、植苗ファミリーセンター、中央図書館でご覧になれます

市長公約の取り

5つの基本政策を柱とする30項目にわたる

お年寄りや子供たちが安心して暮らせるまち 苦小牧 育てます！

1 子育て世代を支援します

実施内容

- 小学生の入院についても乳幼児等医療費助成制度の対象としました。
- 公共施設を安心して授乳やおむつ交換が行える「赤ちゃんの駅」として開設するため、検討を進めました。

2 高齢者・障害者に住みよいまちをつくります

実施内容

- 地域密着型介護老人福祉施設（小規模特養）および地域密着型特定施設入居者生活介護（小規模ケアハウス）の施設整備を行いました。
- 介護支援ボランティア事業の実施に向け、先進地視察などを行いました。
- ふれあいごみ収集の取り組みを継続しました。また、ふれあい除雪を試験導入しました。

3 市民の安心できる医療体制、健康支援に取り組みます

実施内容

- 中学1年生から高校2年生を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種の全額助成を行いました。
- 市立病院では、医師等の確保に努めたほか、接遇研修等を実施しました。また、災害拠点病院に指定されました。
- 夜間休日急病センターでは、インフルエンザ流行時期に土曜日の医師を増員して診察待機時間の短縮に努めました。

4 米軍再編の訓練移転などの対応には市民の安心、安全確保を最優先に取り組み、また、防災対策緊急出動態勢などの充実を図ります

実施内容

- 庁内で個別危機管理マニュアル作成説明会を実施しました。また、「米軍共同訓練緊急事故・事態等に関する危機管理マニュアル」は見直しました。
- 町内会に対し、自主避難困難者の把握と円滑な避難のため、災害時要援護者避難支援プラン説明会を実施しました。
- 救急隊5隊体制を維持するため救急救命士の養成を行ったほか、指揮隊を増員し組織化を進めました。

5 小中学校の適正配置を行い、教育環境を整備します

実施内容

- 拓進小学校の基本設計・実施設計および地質調査を行いました。また、平成25年3月の弥生中学校閉校に向け、苦小牧東中学校に特別支援学級を設置するため準備を進めました。
- 小学5年生と中学2年生を対象に苦小牧市統一学力検査を実施しました。また、教育支援ボランティアを配置しました。

6 公営住宅の建替え事業、補修事業を計画的に行い、快適居住空間を提供します

実施内容

- 日新町から若草町へ移転建替える市営住宅の建設用地取得、地質調査、実施設計を行いました。
- 苦小牧市営住宅長寿命化計画に基づき、明德団地や青葉団地の除却工事等を実施しました。

心の通い合う、やさしい音楽の流れる 暖かなまち 苦小牧 愛します！

1 芸術に触れる機会を多くし、身近なものにします

実施内容

- 苦小牧市美術館（仮称）の設置に向け、苦小牧市美術館基本計画を策定し、基本設計・実施設計を行いました。
- 誰でも気軽に参加できるカルチャーパーク・アートフェスティバルを開催しました。

2 国際都市 苦小牧を目指し、市民による国際交流事業を発展させます

実施内容

- 平成22年度に市民訪問団による30周年ネーピア市訪問事業を実施し、姉妹都市30周年確認書を締結したほか、市民交流会などにより友好を深めました。
- 秦皇島市に中学生10人を派遣したほか、現地の日本語学習者3人を招き、市民と交流を深めました。

3 スポーツ施設の充実、有効利用を図ります

実施内容

- 陸上競技場の第3種公認が満了となったため、第4種公認検定を受検し、公認を得ました。
- アイスホッケーの殿堂の誘致を進めた結果、白鳥アリーナへの設立が承認されました。



4 市民参加型健康事業の取り組みや、スポーツ祭の充実を図ります

実施内容

- みんなでふくし大作戦！を展開し、あいさつ声かけ運動の実施や絆フェスティバルの開催など、まちぐるみで取り組みました。
- 市民ウォーキング祭りやシニアスタンプラリーを実施したほか、出前講座において健康に対する意識啓発を図りました。

5 苦小牧の自然や文化財、歴史的建造物などの利活用を図り、苦小牧をPRしていきます

実施内容

- とまこまいフィルムコミッション公式ホームページの立ち上げやロケーションパンフレットの作成など、情報発信に努めました。
- 静川遺跡や博物館など、苦小牧の歴史を学ぶことができる文化財再発見ツアーを開催しました。

6 市民の自主的活動を支援し市民との協働を進めます

実施内容

- 北海道が取りまとめたNPO法人リストから関係団体を整理し、公表しました。
- ジュニアバスケットボール教室を開催するなど、地域スポーツ活動の活性化に努めました。

産業流通の活性化、働くあふれるまち

1 中央インターチェンジ実現に引き続き取り組みます

実施内容

- 北海道に対し、事業主体となって建設していただけるよう、苦小牧地方総合開発期成会として要望書を提出しました。
- 国に対し、緑跨線橋等の拡幅について要望しました。

2 「海と空のダブルポートのまち」の特性を活かし、苦小牧港の施設整備、新千歳空港の機能強化を進めます

実施内容

- 東港に耐震強化岸壁を設置したほか、西港定期船岸壁の再編や機能向上を図りました。
- 新千歳空港の深夜早朝便の拡大に向け検討を進めました。

3 市民に親しまれる港を目指し、市民のための港づくりをします

実施内容

- 「苦小牧クルーズ振興協議会」を設立し、歓迎体制の構築を進めました。また、北ぶ頭緑地整備を行ったほか、「みなとオアシス苦小牧運営協議会」が実施する「花いっぱい活動」などの取り組みを行いました。
- ぶらっとみなと市場に大型観光案内看板を設置し、市内観光スポットへの誘客に努めました。



★は7月以降に実施のもの

●健康相談、健康教室 (料金無料)			詳細: 健康支援課 Tel.32-6410	
名称	日時	会場	内容	その他
市民健康相談	4日(月)、★7月2日(月) いずれも9時30分～11時30分	市役所 2階談話室	体脂肪・血圧測定、保健指導、栄養相談	直接会場へ
市民健康教室	7日(木)、★7月5日(木) 13時～	アイビープラザ	苫小牧日翔病院医師による「狭心症と生活習慣病」の講演、保健師による健康指導と血圧測定	
40歳からの栄養相談	14日(木) 9時30分～11時30分 27日(木) 13時30分～16時30分	教育・福祉センター	体脂肪・筋肉量・血圧測定、メタボリックシンドロームを予防する食生活のポイント・カロリー計算などの栄養相談 (1人45分程度)	前日までに健康支援課へ(申し込み順)

●赤ちゃんのための健診・教室 (会場=教育・福祉センター、料金無料)			詳細: 健康支援課 Tel.32-6411	
名称	日時	対象	内容	その他
パパママ教室	24日(日) 10時～12時	妊娠4～7カ月の初妊婦とその夫 30組 抽選	もく浴実習、お父さんの妊婦体験 (Tシャツ着用)、ビデオ学習	7日(木)、8日(金)に健康支援課へ
赤ちゃん教室「2か月児」	28日(木) 9時30分～11時30分	24年4月生まれの子と親 定員=40組 申し込み順	離乳食の進め方、赤ちゃんの育ち方、母親交流会	開催日の2日前までに健康支援課へ
赤ちゃん教室「7か月児」	8日(金)、15日(金) いずれも14時15分～16時	23年11月生まれの子と親 2日間とも出席できる方 定員=30組 申し込み順	8日=赤ちゃんと遊ぶ、発達を考える、母親交流会 15日=離乳食の進め方、歯を守る	
赤ちゃん教室「12か月児」	22日(金) 9時30分～11時	23年6月生まれの子と親 定員=30組 申し込み順	元気に遊ぼう親子遊び、母親交流会	
「1歳6か月児」健康診査	19日(火) ①9時30分～10時45分 ②13時～14時30分 20日(水) 9時30分～10時45分	22年11月生まれの子 (2歳未満の未受診児について) にご相談ください	心身の発達状況の確認	対象者に通知
「3歳児」健康診査	20日(水) 13時～14時30分 21日(木) ①9時30分～10時45分 ②13時～14時30分	21年5月生まれの子 (4歳未満の未受診児について) にご相談ください		

●がん検診			詳細: 健康支援課 Tel.32-6407・32-6410 保健センター Tel.35-0001							
実施がん検診	日時	会場	定員	申し込み						
子宮・乳・肺・大腸	★7月20日(金) 受付場所・時間 市役所1階ロビー=7時～7時25分 沼ノ端コミセン=7時30分～7時50分 ※札幌の会場まで無料バスで送迎	北海道対がん協会	50人	19日(火)～7月3日(火)に健康支援課へ(申し込み順) ※国保特定健診、後期高齢者健診など、同日受診可						
子宮・乳・大腸	30日(土) 8時～10時30分、12時30分～14時30分	保健センター	子宮=各100人 乳=各35人	12日(火)～28日(木)に健康支援課へ(申し込み順)						
乳	6日(水)、20日(水)、★7月4日(水)、5日(木) いずれも13時～14時受付 7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木) いずれも14時～14時30分受付		各25人 各10人	大腸がんは7日前、その他は前日までに保健センターへ(申し込み順)						
胃・肺・大腸	8日(金)、15日(金)、19日(金) ★7月3日(火) いずれも8時～10時30分		胃・肺のみ=各20人							
	20日(水) 7時30分～9時 21日(木) 7時～8時、9時～10時		胃・肺のみ=各30人 胃・肺のみ各回25人							
検診名	胃がん	肺がん	大腸がん①	乳がん①	子宮頸がん①	子宮体部がん	大腸がん②	乳がん②	子宮頸がん②	
対象	24年4月1日から25年3月31日までに以下の年齢になる方(子宮・乳がんは偶数歳になる方)						24年4月1日時点で40、45、50、55、60歳であった方(乳がんは女性のみ)		24年4月1日時点で20、25、30、35、40歳であった方	
内容	レントゲン撮影	問診と便潜血検査	マンモグラフィ(X線)と視触診による検査	頸部(けいぶ)細胞診検査	体部細胞診検査	大腸・乳・子宮頸がん検診は、同一年度内に①か②のどちらか一方しか受診できません				
料金	1,500円	200円(かくたん検査は400円追加)	400円	2,000円	1,700円	1,000円	700円	無料		
	無料の方 ●生活保護を受けている世帯の方 ●市民税がかかっていない世帯の方で「がん検診無料証明書」をお持ちの方(印鑑を持参し健康支援課、勇弘のぞみ出張所で事前申請が必要) ●受診時に70歳以上の方(保険証・免許証など年齢がわかるものをお持ちください) ●一定の障がいがある65歳～69歳の方で「後期高齢者医療被保険者証」をお持ちの方						無料クーポンと保険証などの身分証明書をお持ちください			

●「がん検診無料クーポン券」などを送付します 詳細: 健康支援課 Tel.32-6407
 特定の年齢の方を対象に乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診無料クーポン券、肝炎ウイルス無料検診対象年齢証明書を6月上旬に送付します。検診は市内医療機関、保健センターなどで実施していますので、ぜひ受診して下さい。

広 告

休日当番病・医院

診療時間 内科、外科＝9時～17時
歯科＝9時～12時

日	分類	病・医院名	電話番号
3日(日)	内科	にっしん内科クリニック	71-1500
	外科	にっしん泌尿器科クリニック	71-1100
	歯科	勇弘歯科医院	56-0648
10日(日)	内科	すがわら内科呼吸器科	76-7011
	外科	同樹会苫小牧病院	36-1221
	歯科	うとない歯科	53-8888
17日(日)	内科	さくらファミリークリニック	55-6526
	外科	苫小牧日翔病院	72-7000
	歯科	アラヤ歯科医院	55-5728
24日(日)	内科	錦岡医院	67-0013
	外科	三上外科整形外科	33-7815
	歯科	阿部歯科医院	31-4618
7/1日(日)	内科	とまこまい北星クリニック	57-8000
	外科	わだ脳神経外科クリニック	37-3711
	歯科	伊尾歯科医院	72-7222
8日(日)	内科	横山内科消化器科	74-0011
	外科	同樹会苫小牧病院	36-1221
	歯科	あがた歯科	37-8148

ホームページでもご覧になれます

医師会 <http://www.toma-med.or.jp/>
歯科医師会 <http://www.tomashi.org/>
市健康支援課 ☎32-6407

夜間・休日急病センター

所在地 旭町2丁目 ☎35-0001

診療科目 内科、小児科

区分	診察時間
平日	午後7時～翌朝7時
土曜日	午後2時～翌朝7時
休日	午前9時～翌朝7時

●BCG接種(料金無料) 詳細:健康支援課 ☎32-6407

日時	会場	対象	その他
11日(月)、25日(月) 接種開始時間 =いずれも14時～(受付=13時 30分～14時30分)	教育・福祉セン ター 直接会場へ	生後3～5 か月の乳児	(注)参照

(注) 接種できない方 ●ジフテリア・百日せき・破傷風予防接種後6日、ポリオの
予防接種後27日以上たっていない方 ●37.5度を超える発熱があったり、重い病気
の方や以前に予防接種で強いアレルギー反応があった方
※母子健康手帳、予診票、バスタオルを持参し、保護者同伴。接種後27日間は他の
予防接種は受けられません

●保健所の相談、検査 会場・詳細:苫小牧保健所 ☎34-4168

名称	日時	内容	申し込み
精神保健相談	7日(木)	専門職員の面接相談	予約必要
思春期精神保健相談	11日(月)		
女性の健康相談	毎月19日(土・日 曜日、祝日の場合 は次の平日)	妊娠、出産、子育てや思春期、 更年期などの心身の健康相談	予約必要
総合保健・医療相談	月～金曜日 ※祝日を除く	保健、医療、福祉などの相談	
肝炎ウイルス検査	5日(火)	感染が疑われる方は無料 ※詳細はお問い合わせください	予約必要
骨髄バンク登録	5日(火)、26日(火)	13時～ 30分程度 対象＝18歳以上54歳以下	
HTLV-1抗体検査	5日(火)	採血後、約20日後に結果をお知 らせします	予約は 35-7474
H I V 抗体検査	5日(火)、6日(水)、 26日(火) ※5日(火)、6日(水)は19時まで夜間検査も行います	検査(採血)後、約90分で検査 結果をお知らせする予定	

●保健センターの健康診断 会場・詳細:保健センター ☎35-0001

名称	日時	料金	対象	内容	その他
生活習慣病予防相談	随時受付	無 料	市 民	保健師による健康相談 栄養士による食事相談	事前連絡必要
食生活相談	19日(火) 13時30分～14時30分				
総合健康診断 (短期人間ドック)	月～金曜日(祝日を除く) 受付＝8時～	21,735円 (本市国保 加入者 20,160円)	希望者	医療コンピューターによる検査	
特定健診・後期高齢 者健診・生活機能評 価	8日(金)、15日(金)、19日 (火)、★7月3日(火)=い ずれも8時～10時30分 定員＝各40人	加入保険 により異 なります	該当者	血液検査 など	(注)参照

(注)「特定健診・生活機能評価」については各加入保険先から送付される案内をご覧ください

●肝炎ウイルス検診を受診しましょう 詳細:健康支援課 ☎32-6407

平成24年4月1日時点で40、45、50、55、60、65歳であった方に「無料検診対象年齢証明書」を送付します。この機会にぜひ受診しましょう。 ※受診歴のない40歳以上の方も、有料で市内医療機関・保健センターなどで受診できます。(B型+C型:1,900円)

広 告

健康

アンチエイジング講座

■運動編

日内・6月19日(火)Ⅱストレッチ(メタボと骨盤ゆがみ防止) ・26日(火)Ⅱトレーニング いずれも10時～12時

■食事編

日内・7月13日(金)Ⅱ健康と長寿のための食材選びについての講話 ・20日(金)Ⅱ調理実習 いずれも10時～12時

所教育・福祉センター 対 30～69歳の方

定 20人 申し込み順

申請 6月1日(金)～14日(木)(土・日曜日を除く)に電話またはHPで健康支援課 問(32) 6410

喫煙マナーを守りましょう

歩きタバコや吸い殻のポイ捨ては、街を汚すだけでなく大変危険です。周りの人の健康にも悪影響があるので、決められた場所ですましましょう

■主流煙より副流煙が危険

タバコの煙には200種類以上の有害物質が含まれ、中には発がん性物質もあります。有害物質は喫煙者が吸う煙(主流煙)よりもタバコの先から出る煙(副流煙)に多く含まれています

■受動喫煙は特に危険

タバコを吸わない人も、受動喫煙で肺がんや心臓病、脳卒中などの危険性が高まります。また、子どもへの影響として、肺炎などの病気にかかりやすくなり、妊

「ストップ! 不法電波」無線などの電波はルールを守って正しく使しましょう

北海道総合通信局 問 011(737)0099

婦の場合は流産、早産、低体重児の出生の危険性を高めます
健康支援課 問(32) 6407

暮らし

都市計画審議会委員の募集

募集人員 2人程度

応募資格 市内在住でまちづくりに関して意欲のある20歳以上の方

任期 9月1日から2年間

報酬 市の規定に基づき支払います

申請 6月29日(金)までに応募申込書にまちづくりについての意見(400～800字)、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を明記し、直接または郵送(必着)でまちづくり推進課 問(32) 6054

市長の資産を公開します

「苫小牧市長の資産等の公開に関する条例」により、市長の資産などを公開します

■平成23年12月31日現在で保有する資産

土地・建物 左表のとおり

預金・貯金 預金Ⅱ千100万円

自動車 普通自動車3台

ゴルフ場の利用に関する権利 樽前カン

トリークラブ、

エミナゴルフク

ラブ

■平成23年分の

給与所得

千142万2千731円

■詳法務文書課

問(32) 6176

土地		面積(m ²)	固定資産税課税標準額
所在	字大泉3番	77,494	67,419円
所在	字大泉6番	5,662	4,925円
所在	字大泉9番	216,998	285,352円
所在	字大泉75番	3,048,247	2,947,654円
建物		面積(m ²)	固定資産税課税標準額
所在	苫小牧市泉町1丁目10-39	230.7	3,760,041円

パブリックコメントの実施

「苫小牧市指定排水設備工事事業者の指定等に関する規則」の一部改正案について意見を募集します

資料配布 6月30日(土)までに上下水道部総務課、下水道計画課(HPダウンロード可)

申請 郵送(消印有効)、ファクス、Eメールで 上下水道部総務課 問(32) 628

FAX (37) 1661 ㊧ su-sounmu

@city.tomakomai.hokkaido.jp

■市営住宅偶数月の募集

募集住宅 公住69(沼ノ端651番地の2昭和40年築) ・家賃Ⅱ3千円～5千900円(収入により決定) ・平屋、2DK

・暖房なし(煙突式)、給湯なし(取り付け可)、浴室なし、プロパンガス

留意事項 ・6月20日(水) 18時30分 市役所4階会議室で公開抽選

・単身者は4月1日現在で56歳以上の方のみ申し込み可

・収入基準などにより入居できない場合あり

・入居者または同居者が暴力団関係者の場合は申し込み不可

・一般申込者で現在空き待ちの方も申し込み可

申請書配布・申し込み・詳細 6月11日(月)～15日(金)に申込書を直接または郵送(消印有効)で ※ファクス不可 住宅管理課 問(32) 6316

国民健康保険からのお知らせ

■国保税の納税通知書を発送

6月13日(水)に国保加入世帯へ、平成24年度の納税通知書を郵送しますので、期限内に納めてください。なお、6月20日(水)までに届かない方はご連絡ください

広告

健康

暮らし

福祉

相談

催し・講座

スポーツ

■「年金からのお支払いと「口座振替」の選択制
国保税は世帯全員が65歳以上の場合、原則として年金から天引きされますが、申請すると口座振替に変更できます
特保険証、口座届出印、口座番号の分かるもの
……………

■環境にやさしい行動を
6月は環境月間です。夏の電力不足などに向けて、まちぐるみで環境にやさしい行動に取り組みましょう

■エコドライブ宣言
地球温暖化対策に有効な運転方法である「エコドライブ」を宣言し、実践する方を募集します

■エコオフィス宣言
事業者から排出される温室効果ガス削減のために、室内設定温度の適正設定や節電・節水の徹底などに取り組み「エコオフィス」を宣言し、実践する事業所を募集します（宣言した事業所は市のHPにて公表）

■電気使用量を削減！省エネコンテスト
電気使用量削減に取り組みコンテストに参加するモニターを募集します

■方法 8、9月検針分の電気使用量のコピーを提出

■市内の同一住宅に1年以上継続して居住している世帯（参加賞・表彰あり）

■定 50世帯 申し込み順

■申 6月1日（金）～29日（金）に環境保全課、各コミセン、植苗ファミリーセンター、勇払公民館配布の申し込み書を直接またはファクス、Eメールで 環境保全課
☎(36)8801 FAX(36)8803
✉kankyo-hozen@city.tomakomai.hokkaido.jp

6月の献血

日	時間	場所
4日(月)	9:30~11:30	消防署(末広町)
	13:00~16:00	苫小牧駒澤大学
8日(金)	10:00~11:30	榊丸成成田組
	12:00~13:00	苫小牧高等技術専門学校
15日(金)	10:00~11:30	日胆農業会館
	13:15~16:00	苫小牧信用金庫本店
27日(水)	10:00~13:00	コープさっぽろパセオ川沿店
	14:15~16:00	
7/3日(火)	10:00~11:45	イオンモール苫小牧
	13:00~16:00	
4日(水)	10:00~13:00	榊ラルズビッグハウス光洋店
	14:30~16:00	桜木ファミリークリニック
6日(金)	10:00~13:00	オバラメガネ苫小牧本店
	14:30~16:00	マルハン苫小牧店

※日程が変更になる場合があります

詳 市献血推進協議会(社会福祉協議会) ☎32-7111
市健康支援課 ☎32-6407

平成24・25年度市職員の募集 詳細 行政監理室 ☎32-6182

募集職種	募集人数	受験資格	試験科目
社会人の部			
①事務職	10人程度	【1】学校教育法による高等学校以上を卒業した方(これらと同等の資格があると認められる方)で、昭和49年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方 【2】職務経験(青年海外協力隊に従事した期間を含む)が平成24年5月31日現在で3年以上の方(1年以上継続した期間を通算)	教養試験 適性検査 論文試験
②技術職(土木・建築・電気・機械)	各若干名	【1】学校教育法による高等学校以上を卒業した方(これらと同等の資格があると認められる方)で、関連する職務経験があり、昭和49年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方	
大卒の部			
③事務職	20人程度	【1】学校教育法による大学以上を卒業した方または平成25年3月に卒業見込みの方(これらと同等の資格があると認められる方)で、昭和58年4月2日以降に生まれた方	教養試験 適性検査 論文試験 教養試験 適性検査 専門試験
④技術職(土木・電気)	各若干名	【2】④は、【1】のほか各職種区分に関する学科を専攻	
資格免許職の部			
⑤保健師	若干名	【1】保健師の免許を有する方または平成25年3月までに免許を取得見込みの方 【2】昭和49年4月2日以降に生まれた方	教養試験 適性検査 専門試験

【採用予定】 平成24年10月1日または平成25年4月1日
【申込期間・方法】 6月1日(金)～15日(金)に必要提出書類を持参(土・日曜日を除く8時45分～17時15分)または郵送(消印有効)

【試験案内・申込書の入手方法】
①行政監理室窓口で配布(市役所6階) ②行政監理室HPからダウンロード
③郵送で請求(A4版の書類が入る封筒(あて名記載)に140円切手を貼付したものを同封)

【必要提出書類】
1 受験申込書 2 受験票 3 返信用封筒(長形3号、80円切手貼付、あて名記載)
4 経験小論文(①・②のみ) 5 保健師免許証の写し(⑤ですすでに免許を有している方)
※1、2は市の指定用紙

【一次試験日・会場】 7月22日(日) 苫小牧駒澤大学(予定)
【申込先】 行政監理室(市役所6階) ☎32-6182
HPで行政監理室(検索)

※短大卒・高校卒・保育士・栄養士については秋頃に実施予定です
※詳細は試験案内をご確認ください

広 告

暮らし

ハスカップフリーマーケット

6月24日(日) 10時～14時30分 ※雨天時は7月1日(日)に延期(決定は開催当日7時) 所中央公園(若草町)
 詳とまこまいフリーマーケット実行委員会 所(36)1122 市安全安心生活課 所(32)6306

浄化槽設置整備事業補助金交付の募集

浄化槽の設置を希望し一定の条件を満たす方に、設置費の一部を補助します
 予約受付 6月11日(月)、
 定10件程度 申し込み順
 所下水道計画区域外にお住まいで新たに浄化槽を設置される方 ※対象地域の方には、個別にチラシを配布しますので、そちらをご覧ください
 所清掃事業課 所(55)4077

環境生活課からのお知らせ

① ひな鳥をみつけたときは ひな鳥は迷子ではありません。近くに親鳥がいますので、そのままにしておくか、近くに巣があれば戻してください
 ② カラスの威嚇について 帽子や日傘などで防御し、あまりに威嚇がひどい場合は市に連絡してください
 ③ ドクガなどの害虫発生を防ぐには 雑草を放置すると害虫が発生しますので草刈は早めにお願います ※空き地などの管理が悪い場合は 指導や勧告を行います

6月の無料相談

内容・会場	と き
総務省行政相談所 国の行政全般についての相談 市役所2階談話室	4日(月) 13時～16時 直接会場へ 市民自治推進課 所32-6152
一日こども相談 18才までの子どもとその家族に関するあらゆる相談 市役所1階	20日(水) 10時～16時 申し込み 電話で室蘭児童相談所 所0143-44-4152 子育て支援課 所32-6369
消費生活・多重債務についての相談 消費者センター(市民活動センター)	月～金曜日 9時～17時(第2・4金曜日は20時まで) 第1・3土曜日 10時～15時 消費生活=所33-6510 多重債務=所32-6119
法律無料相談 弁護士による法律に関する相談 市民活動センター	24日(日) 9時～12時 申し込み 17日(日) 10時～15時 男女平等参画推進協議会 所32-3610 市男女平等参画課 所32-3544
行政書士会くらしの無料相談会 遺言、相続、成年後見人制度 市民活動センター	28日(水) 13時30分～19時 申し込み 電話で山崎行政書士事務所 所36-5633 社会福祉協議会 所32-7111
女性のための無料法律相談 女性弁護士による家庭・離婚問題などの相談 女性センター	26日(火) 13時20分～16時(1人20分以内) 定員 8人 申し込み順 申し込み 5日(火)～ 電話で(土・日曜日を除く) 市男女平等参画課 所32-3544
無料市民相談 市民相談所(市民活動センター)	22日(金) 9時30分～12時(1人20分程度) 定員 7人 申し込み順 申し込み 1日(金)から市民活動センターで内容を話して相談券を受け取ってください。来られない場合はご連絡ください 12日(火) 18時～20時 家庭、離婚、相続、金銭貸借などの問題 ※直接市民活動センターへ 市民相談所(所32-7111)では、平日の8時45分から17時15分まで心配ごと相談を受け付けています

勤労者生活資金貸付制度

詳細 市工業労政課 所32-6436
 北海道労働金庫苫小牧支店 所36-1212
 苫小牧信用金庫本店 所34-2171
 北洋銀行苫小牧中央支店 所33-7171

市では、勤労者の生活の安定と向上のために、生活資金を低利で融資しています。詳しい融資条件については、それぞれの取り扱い金融機関におたずねください ※利率は変更の場合あり

(利率は平成23年9月26日現在)

名称	中小企業従業員生活資金	勤労者生活資金	季節労働者生活資金
対象	1 次の事業所に1年以上勤務している方。ただし、期間を定めて雇用されている方を除く(技能労働者で毎年同一事業所に勤務している方はよい) ●常時雇用従業員が100人以下の中小企業 ●中小企業協同組合 2 市長が特に認めた方	勤労者(組織従業員)	雇用保険法第38条による短期雇用特例被保険者など
金額	生活資金 100万円以内 教育資金 300万円以内		20万円以内
利率	生活資金 2.81% 教育資金 2.39%		3.31%
償還期間	7年以内		11カ月以内
保証人	原則として保証機関を利用		
申し込み金融機関	北海道労働金庫苫小牧支店 苫小牧信用金庫(市内各店) 北洋銀行(市内各店)		北海道労働金庫苫小牧支店

高丘第二霊園の使用者を募集

7月2日(月)から分譲を開始します(6月25日(月)から新規区画の図面を配布)
 2年以内に墓石が塔婆を建立でき、現在市営墓地を使用していない市民で世帯主の方(申し込み順)
 所4 m² 23万2千円
 所6 m² 34万8千円
 所環境生活課 所(32)6333

広告

苦小牧浴場組合活性化事業

- ① ペパーミント湯 6月10日(日)
- ② 親子ふれあいデー 毎週土曜日
- ③ 道民家庭の日 毎月第3日曜日
- ④ ③は保護者同伴で小学生以下2名の入浴は無料 ※協賛店にあるパンフレットまたはダウンロードしたクーポン券を持参
- 北海道青少年育成協会 <http://www.ikuseikyoyo.jp/>

所 浴場組合加盟7浴場

詳 環境生活課 回(32) 6333

選挙人名簿を縦覧します

■選挙人名簿

6月1日現在で新たに選挙人名簿に登録された方の氏名、住所および生年月日を記載したものを

■在外選挙人名簿

6月1日現在で新たに在外選挙人名簿に登録された方の氏名、經由領事官の名称、最終住所および生年月日を記載したものを

縦覧期間 6月3日(日)～7日(木) いずれも8時30分～17時

所 選挙管理委員会事務局(市役所7階) 回(32) 6764 ※土・日曜日は夜間休日受付窓口

市有地を分譲します

再分譲する区画 (181区画)

分譲地	区画数
青葉町	1区画
有珠の沢町	1区画
澄川町	1区画
青雲町	1区画
沼ノ端(鉄南・ウトナイ)	5区画
日吉町	2区画
北栄町	1区画
美原町	8区画
宮前町	46区画
明德町	6区画
もえぎ町	1区画
元町(建物付)	1区画
元中野町	1区画
勇払	6区画
明野軽工業団地	9区画
沼ノ端中小・南工業団地	2区画
ウトナイ工業・商業団地	20区画
錦西軽工業団地	8区画
錦西ニュータウン	60区画
沼ノ端134番111工業用地	1区画

分譲決定

申込者が複数の場合は抽選

申し込み・詳細

6月1日(金)～15日(金)に管財課配布の用紙を持参(土・日曜日を除く)
※詳しくはHPで管財課(市役所6階) 回32-6225

所 下水道計画課

回(32) 6604

犯罪被害者相談窓口を開設

犯罪被害者支援法に基づき、被害者とその家族が平穏な生活を取り戻せるよう支援するため、相談を受け付けます

回 8時45分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

所 市民生活課 回(32) 6303

工業労政課からのお知らせ

■雇用創出奨励交付金

市内に居住する18～59歳で、解雇・倒産などの非自発的な理由により離職した人を常用労働者として雇用した事業所に30万円(上限)の奨励金を交付

■新卒高校生等雇用奨励金

市内に居住する20歳未満で、初めて雇用保険の一般被保険者となる人を雇用する事業所に、雇用開始3カ月後に月額7万5千円の奨励金を交付(3カ月が上限)

※詳細はお問い合わせください
詳 工業労政課 回(32) 6436

新規指定排水設備工事事業者

名称 株式会社 水堀組 代表者 田元 勝
所在地 汐見町3丁目6番22号 回(35) 3838

福祉

介護支援ボランティア研修会の開催

回 6月19日(火) 10時～12時

所 市民活動センター

対 介護保険第1号被保険者(65歳以上)

で要介護・要支援認定を受けていない方

対 介護支援いきいきポイント事業の制度

説明とボランティア活動の際の留意点

定 60人 申し込み順

申 6月18日(月)までに電話で 介護福祉課 回(32) 6347

障がい者のスポーツレクリエーション教室

回 ① 6月24日(日) 10時～12時
② 7月21日(土) 10時～12時
③ 8月18日(日) 10時～12時
④ 9月15日(土) 10時～12時
⑤ 10月13日(日) 10時～12時
⑥ 11月10日(土) 10時～12時
⑦ 12月8日(日) 10時～12時

対 市内在住の身体・知的障がい者とその援助者

持 運動靴

所 6月1日(金)～21日(木)(土・日曜日を除く)

対 心身障害者福祉センター(旭町2丁目) 回(34) 5821

親子で歩こう

あけの公園まで歩いて園内で遊ぶ

回 6月21日(木) 10時～11時30分

対 1歳6カ月～就学前の歩行がしっかりと

としている子どもと保護者

定 10組 申し込み順

申 6月6日(水)～8日(金) いずれも9時

分 30分～15時30分 あけの保育園子育て

ルーム 回(57) 3576

広 告

介護福祉課からのお知らせ [申請先・詳細](#) 介護福祉課 ☎32-6341・6342

■介護保険料の改定について

改定内容		改定前 (平成21年～23年度)	→	改定後 (平成24年～26年度)
介護保険料基準額 (月額)		3,941円	→	4,864円
所得段階	第3段階を細分化	市民税非課税世帯で年金収入と所得の合計が80万円を超える(基準額×0.75)	→	80万円を超え120万円以下(基準額×0.66)
			→	120万円を超える(基準額×0.75)
	第6段階の対象所得	125万円以上200万円未満	→	125万円以上190万円未満
	第7段階の対象所得	200万円以上500万円未満	→	190万円以上350万円未満
第8段階の対象所得		500万円以上の方	→	350万円以上

■改定後の介護保険料

基準額 58,368円 (年額)

所得段階	対象条件		算定式	保険料年額 (百円未満切り捨て)
第1段階	生活保護受給者		基準額×0.50	29,100円
第2段階	市民税非課税の方	同世帯全員が市民税非課税 年金収入と所得の合計が80万円以下	基準額×0.50	29,100円
第3段階(軽減)			年金収入と所得の合計が80万円を超え120万円以下	基準額×0.66
第3段階		第1・2段階および第3段階(軽減)に該当しない	基準額×0.75	43,700円
第4段階(軽減)		同世帯に市民税課税者が有る	年金収入と所得の合計が80万円以下	基準額×0.91
第4段階	第4段階(軽減)以外		基準額×1.00	58,300円
第5段階	市民税課税の方 所得が125万円未満		基準額×1.16	67,700円
第6段階	所得が125万円以上190万円未満		基準額×1.25	72,900円
第7段階	所得が190万円以上350万円未満		基準額×1.50	87,500円
第8段階	所得が350万円以上		基準額×1.75	102,100円

65歳以上の方の介護保険料決定通知書を6月中旬に発送します。

■介護保険料の減免について (7月2日(月)までに申請してください)

第1・2段階を除く方で、低所得により保険料の支払いが困難な方
※世帯の年間収入額及び預貯金額がそれぞれ一人世帯140万円以下、二人世帯200万円以下

■民間等介護保険サービス利用者負担額軽減制度

市町村民税非課税世帯で、世帯収入や預貯金などが一定条件にあてはまる方が、社会福祉法人以外の指定事業所が提供する下表の各サービスを受ける場合、申請により利用者負担額が軽減される場合があります。(平成24年7月より対象サービスが拡大されます)

対象サービス ※予防を含む	軽減対象費用	軽減割合
訪問介護 通所介護 ※平成24年7月から 短期入所生活介護 ※平成24年7月から	左記のサービスに係る利用者負担額並びに食費、滞在費に係る利用者負担額	25% ・利用者負担段階が第1段階の方は50% ・生活保護受給者は個室の滞在費のみ全額

児童手当現況届の提出について

児童手当受給者が、継続して手当を受給するためには、6月中旬に現況届を提出しなければなりません ※公務員の方は勤務先での手続きが必要
持 児童手当現況届、健康保険証のコピー、所得証明書(24年1月1日現在住民登録がない方) ※市外に別居中の児童がいる場合は別居先の世帯全員分の住民票
所 申 6月1日(金)～29日(金) いずれも8時45分～17時15分に直接または郵送で子育て支援課 ☎(32)6369

離乳食講習会「大人もおいしい簡単メニュー」

野菜と魚を使った洋食献立の実演と試食
日 6月27日(水) 14時～15時30分
対 7～11カ月の子どもと保護者
料 250円 当日納入
定 8組 申し込み順
持 おわん2個、スプーン2個、エプロン、おしぼり、飲み物
所 申 6月13日(水)、14日(木) いずれも9時～17時 電話で 錦岡保育園子育てルーム ☎(68)6655

子育て支援センターからのお知らせ

■親子でおやつ作りをしましょう
日 6月14日(木) 10時30分～11時30分
対 1歳の子どもと保護者 定 10組 申し込み順 持 親子のエプロン、スカーフ、手拭き、紙皿、フォーク、飲み物
申 6月7日(木) 9時30分～ 電話で
■お子さんとコミュニケーションを楽しむ
日 6月22日(金) 10時30分～11時30分
対 3カ月～1歳6カ月の子どもと保護者 定 10組 申し込み順

広 告

6月の自動車免許講習

優良講習(30分)			一般講習(1時間)		
10時30分	1日(金)	20日(水)	10時30分	4日(月)	15日(金)
	5日(火)	22日(金)		7日(水)	19日(火)
	8日(金)	25日(月)		11日(月)	21日(水)
	12日(火)	27日(水)		13日(水)	26日(火)
13時30分	4日(月)	21日(水)	13時30分	6日(水)	25日(月)
	11日(月)			違反者講習(2時間)	
15時30分	11日(月)		13時30分	1日(金)	13日(水)
				5日(火)	19日(火)
				7日(水)	22日(金)
初回更新者講習(2時間)			12日(火)		
13時30分	8日(金)	28日(水)	14日(水)、28日(水)の13時から 中野自動車学校でも受講できます		
	18日(月)				

所 交通安全センター

詳 苫小牧警察署 ☎ 35-0110

<http://www.tomakomai-syo.police.pref.hokkaido.lg.jp/>

今月の納期・夜間納税相談

納期	市・道民税		1期	□座振替をご利用ください
	国保税			
夜間納税相談	市税	6月25日(月)~29日(金) いずれも20時まで	納税課 (市役所2階2番窓口)	☎32-6274
	国保税	6月26日(火)~29日(金) いずれも20時まで	国保課 (市役所1階22番窓口)	☎32-6426

6月の水道の当番業者

水道の修理を依頼する方は、8時から17時まで下記業者に連絡ください

日	業者	電話番号
2日(土)	成友設備	55-6311
3日(日)	オーテック	55-7858
9日(土)	東成設備	36-7788
10日(日)	新王建設	71-1811
16日(土)	富士企業	33-0038
17日(日)	福森工務店	32-4588
23日(土)	国策機工	56-2087
24日(日)	朝陽工業	68-2855
30日(土)	三共水道設備	67-3818
7/1日(日)	日栄工業	55-5303
7日(土)	大谷産業	55-2166
8日(日)	進興工業	67-2377

詳 水道修理センター ☎31-4747
市水道管理課 ☎32-6701

後期高齢者医療保険料について

詳細 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601
市高齢者医療課 ☎32-6414

●保険料率が変わります

	改定後 (平成24・25年度)	改定前 (平成22・23年度)
均等割	47,709円	44,192円
所得割	10.61%	10.28%
賦課限度額	55万円	50万円

※6月中旬に被保険者へ24年度分の納入通知書を郵送しますので、期限内に納めてください。

●保険料の軽減について

①均等割の軽減 (所得に応じて下表のとおり軽減されます)

前年の所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	24・25年度 年間の均等割額
33万円かつ被保険者全員が年金収入80万円以下で他の所得がない	9割	4,770円
33万円	8.5割	7,156円
33万円+ (24万5千円×世帯主以外の加入者数)	5割	23,854円
33万円+ (35万円×世帯の加入者数)	2割	38,167円

②所得割の軽減

前年の所得から33万円を引いた額が58万円以下の方は、所得割が5割軽減されます

③被用者保険の被扶養者であった方の保険料の軽減

制度に加入する前日において被用者保険の被扶養者であった方は、所得割はかからず、均等割が9割軽減されます

日 6月7日(木) 9時30分、電話で
日 リズムに合わせて親子で行う単体操
日 7月11日(水) 14時~15時
対 1歳~3歳の子どもと保護者
定 20組 申し込み順

持 ヨガマットまたは大判バスタオル、飲み物
日 6月19日(火) 9時30分、電話で
所 子育て支援センター ☎(33)475

催し・講座

市民おどりパレード参加者募集

8月11日(土)開催の港まつり市民おどりパレードの参加者(団体・個人)を募集

■事業所・団体

募集期間 6月1日(金)~22日(金)

応募方法 港まつり実行委員会、市役所1階案内、市商業観光課(e-gao6階)、商工会議所(商業観光課HPからもダウンロード可)で配布している応募用紙に必要事項を記入し、直接、郵送(消印有効)またはファクスで ※個人の場合は当日飛び入り参加できません

申 港まつり実行委員会事務局 〒053-0021 若草町3丁目3番8号
詳 ☎(33)2233 FAX(33)2234
 ☒ shogyokanko@city.tomakomai.hokkaido.jp

広告

催し・講座

北大研究林 森林資料館・記念館を公開します 6月29日(金) 9時～16時 北大苫小牧研究林 回(33) 2171

紙フェスティバル参加者募集

紙を使った作品の体験・展示コーナーへの地域団体・グループの出展者を募集

回 9月2日(日)

所 苫小牧高等商業学校

回 6月29日(金)までに 紙フェスティバル実行委員会(北海道新聞苫小牧支社4階) 回(33) 5363 生涯学習推進課 回(32) 6756

レッツチャレンジ!
読み聞かせデビュー講座

回 6月28日(木) 10時～12時

所 中央図書館

対 読み聞かせ初心者の方、これから読み聞かせを始めたい方

定 35人 申し込み順

時 自分が読みたい絵本1冊

申 6月5日(火)から電話で 生涯学習推進課 回(32) 6756

札幌芸術の森バスツアー「PMF オープニングコンサート」

回 7月7日(土) 13時開演

所 札幌芸術の森野外ステージ ※10時までに市役所1階ロビー集合

定 千円

定 90人 申し込み順

時 昼食、敷物、雨具 ※雨天決行

申 6月11日(月)～29日(金)に料金を添えて

文化振興課 回(32) 6752

6月15日～7月4日は教科書展示会

■小・中学校、高校の教科書

回 月～金曜日 9時～17時

所 教育・福祉センター

■小・中学校の教科書

回 火～金曜日 9時30分～19時(6月29日(金)を除く) 土・日曜日 9時30分～17時

所 中央図書館

※期間以外も教育研究所(教育・福祉センター内)で閲覧できます

詳 学校教育課 回(32) 6742

観光フォトコンテスト

苫小牧の自然、暮らし、特産品、グルメをテーマとした写真を募集します

回 6月1日(金)～11月30日(金)

応募方法 プロ・アマ問わず。未発表作品4ツ切サイズの単写真に限る。1人1テーマ5点まで 賞品 韓国旅行など

申 郵送(必着) または直接 観光協会

(〒053・0022 表町6丁目4番3号) 回(34) 2000

※詳細はお問い合わせ下さい

ウトナイ湖・夏鳥ウォッチング

回 6月10日(日) 7時～9時 ※雨天決行

所 ウトナイ湖野生鳥獣保護センター、自然観察路

定 20人 申し込み順

時 小学生以下は保護者同伴 持 飲み物、雨具、双眼鏡(貸し出しあり)

申 6月1日(金)～ウトナイ湖野生鳥獣

保護センター 回(58) 2231

菊作り講習会「だるま作り」

回 6月16日(土) 13時30分～15時30分

所 サンガーデン

申 6月15日(金)までに電話で 緑地公園

課 回(32) 6507

アイヌ刺しゅう「織布講習会」

回 6月19日(火)～7月13日(金) 毎週火・金曜日 計8回 所 生活館

定 2千円 開講日納入 定 20人 申し込み順 持 エプロン・三角きん

申 6月11日(月)までに電話で 社会福祉

課 回(32) 6354 生活館 回(72) 4297

普通救命講習会

回 ①6月27日(水) ②7月6日(金) いずれも13時30分～16時30分

所 教育・福祉センター ※公共交通機関をご利用ください

定 各30人 申し込み順

申 ①6月7日(木)～20日(水) ②6月18日(月)～27日(水)に直接 警防課 回(32) 6719

赤十字救急法基礎講習・水上安全法救助員養成講習

■救急法基礎講習

回 ①6月23日(土) 9時～14時

対 15歳以上の方 定 千500円 開講日納入

■水上安全法救助員養成講習

回 ②6月23日(土) ③14時～17時30分 ④7月1日(日) ⑤9時～17時30分

9時～17時30分

広 告

救急法基礎講習修了者で50m以上泳げる18歳以上の方 **料** 600円 開講日納入
 ……
所 日新温水プール **定** 15人 申し込み順
申 ①～③ 6月18日(月)までに ④ 6月25日(月)までに 日本赤十字社若小牧地区事務局(市民活動センター内) **回** (32) 7111

春の家庭教育学習会

「子どもが健やかに育つための家庭教育の在り方」について講演、個別懇談など
日 6月4日(月) 西弥生児童館 ・ 5日(火) 住吉児童センター ・ 7日(木) 錦岡児童センター ・ 8日(金) あさひ児童センター ・ 11日(月) 沼ノ端児童センター ・ 12日(火) 大成児童センター ・ 13日(水) 日新児童センター いずれも10時～11時30分
対 高校生以下の子どもがいる方、または教育に関心がある方 直接会場へ ※託児希望の方は、前日までに会場へ申し込み必要 **詳** 青少年課 **回** (32) 6759

マザーズセミナーを開催

マザーズ再就職準備セミナー
日 6月14日(木) 9時15分～11時45分 **定** 20人 申し込み順
マザーズPCセミナー
日 6月18日(月)～22日(金) 計5回 いずれも9時15分～11時45分 **定** 10人 申し込み順
メイクアップセミナー
日 6月26日(火) 10時～12時 **定** 20人 申し込み順

所 市民活動センター
対 ワークプラザとまこまいマザーズコーナーに登録している子育て中の求職者
託 児 1歳6カ月から就学前までの子ども10人 申し込み順
申 ① ワークプラザとまこまい (ega o 6階) **回** (35) 8689 市工業労政課 **回** (32) 6436

ふるさと探訪「勇弘の星空散歩」

日 6月29日(金) 19時30分～20時30分
 ※天候不順時は中止
対 小学生以上(中学生以下は保護者同伴)
所 勇武津資料館 **回** (56) 0201

前期子ども体験教室

①日本のいけ花 ②やさしい書道 ③折り紙講座 ④体験してみよう日本のお茶
日 ① ② 6月30日、7月14日、7月28日、8月25日、9月15日 計5回 ③ ④ 7月7日、7月21日、8月18日、9月8日、9月22日 計5回 いずれも土曜日 10時～11時30分
対 小・中学生(小学3年生以下は保護者同伴) **料** ①④ 1500円 ②③ 500円
開 講日納入 **定** 各20人 抽選
時 ①花ばさみ、手拭き、小さな器、取手付紙袋 ②書道道具、新聞紙
所 ① ② 6月22日(金)までに往復はがき(消印有効)で 往信用裏面に希望教室名、電話番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、保護者氏名、緊急時の連絡先、返信用表面に住所、氏名を記入し 〒053-0025 本町1丁目6番1号 アイビー・プラザ **回** (33) 8131

中央図書館
予約人気図書ベスト5
 5月1日現在

1	マスカレード・ホテル (東野 圭吾)
2	人生がときめく片づけの魔法 (近藤 麻理恵)
3	ナミヤ雑貨店の奇蹟 (東野 圭吾)
4	舟を編む (三浦 しをん)
5	境遇 (湊 かなえ)

7月のパソコン講座
所 各講座初日の10日前までに、窓口かはがき(必着)、ファクスで第2希望までの講座番号、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、日中の連絡先を記入し、〒053-0052新開町4丁目6番12号 スキルアップセンターとまこまい **TEL** 55-6622 **FAX** 51-2225
 ※講座開講最少人数 ○印=4人 ●印=3人

番号	講座	実施日	時間	定員	料金
7-1	Excel2010で作る集計表(初級)	9日、10日、12日、13日、17日、18日	9:30~11:30	10	● 8,820円
7-2	Excel2010で作る集計表(中級)	20日、23日、26日、27日、30日、31日			○ 9,660円
7-3	インターネットの検索とメール(Windows7)	9日、10日、12日	18:30~20:30	10	● 6,090円
7-4	Word2010でチラシ作成	6日、9日、11日、13日、17日、18日			○ 7,560円 +テキスト代
7-5	画像製作・編集講座	23日、24日、26日、27日、30日、31日			○ 7,560円 +テキスト代

(料金は変更になる場合があります)

広告

催し・講座

科学センター

■プラネタリウム「夏の星空といて座の神話」

日 6月2日(土)～8月26日(日) ①11時30分
 ②11時50分(土・日曜日のみ) ③14時
 ④16時⑤16時20分 定 各回
 84人 直接会場へ

■星空観望会「金星の日面通過を見よう」

日 6月6日(水) 9時30分～13時30分 直
 接会場へ ※天候不順の時はプラネタリ
 ウムでの解説

■星解説付きプラネタリウム投影

科学センター指導員による今日の星空解
 説

日 6月10日(日) 14時～14時20分

定 84人 直接会場へ

■プラネタリウム投影休止

6月26日(火)～29日(金)

■星空観望会「7月の星空解説と天体望
 遠鏡による星空観望」

日 6月28日(木) 19時～20時 直接会場へ
 (中学生以下は保護者同伴) ※天候不
 順時はプラネタリウムでの解説

■科学ふれあい教室「スティックボムを
 作ろう」

日 7月1日(日) 10時～12時

対 小・中学生

定 16組(家族、兄弟で1組) 申し込み順

日 6月10日(日)から 電話またはHP

■木工教室「ガーデニング用のイスを作
 る」

日 7月15日(日) 10時～12時

対 小・中学生
 定 10組(家族、兄弟で1組) 申し込み順
 日 6月15日(金)から 電話またはHP
 ■発明工夫工作教室「単極モーターを作
 る」

日 7月21日(土) 10時～12時

定 24組(家族、兄弟で1組) 申し込み順

日 6月26日(火)から 電話またはHP

所 詳 科学センター 直 (33) 9158

中央図書館

■読み聞かせ

日 6月3日(日) 15時～15時30分 11

「しあわせなブタ」ほか 9日(土) 11

時 11時30分 当日発表 17日(日) 15

時 15時30分 「お月さまのさんぽ」ほ

か 23日(土) 11時～11時30分、14時

14時30分 当日発表 定 各40人 直接会

場へ

■紙芝居おじさん

日 6月9日(土) 14時～14時30分

日 六月のむすこ」ほか 定 40人 直接

会場へ

■名作アニメ上映会

日 6月10日(日) 14時30分～14時55

のピクニック」ほか 6月24日(日) 14

時30分～14時55分 「フェアブル昆虫記9(セン

チコガネとアワフキムシ)」

対 幼児～小学校低学年 定 各50人 直接

会場へ

■ストーリーテリングおはなし会

日 6月16日(土) 14時～14時30分

日 「赤ずきん」ほか 定 40人 直接会場へ

■おはなしコーナー開放日

日 6月6日、13日、20日、27日 いずれ

6月の主な文化施設・スポーツ施設の利用時間と休館日

施設名	利用時間 休館日
博物館 末広町3-9-7 ☎35-2550	9:30～17:00 毎週月曜日
科学センター 旭町3-1-12 ☎33-9158	9:30～17:00 毎週月曜日 28日(休) 28日(休)は、星空観望会のみ実施
中央図書館 末広町3-1-15 ☎35-0511	火～金曜=9:30～19:00 土・日曜日、祝日=9:30～17:00 毎週月曜日 29日(金)
総合体育館 末広町3-2-16 ☎34-7715	9:00～21:00 27日(水)
沼ノ端スポーツセンター 北栄町3-2-1 ☎84-5615	9:00～21:00 15日(金)
日新温水プール 日新町2-2-41 ☎72-4409	平日 9:30～22:00 土日祝 9:30～21:00 21日(休)
白鳥アリーナ 若草町2-4-1 ☎37-7100	9:00～21:00 28日(休)
沼ノ端スケートセンター 北栄町3-2-3 ☎57-7240	7日(休)
ときわスケートセンター ときわ町3-8-5 ☎67-4461	28日(休)

貸切、大会などで利用できない場合がありますので、事前にご確認ください。

移動図書館車「はまなす号」巡回日程

町名	ステーション名	6月	巡回時間
明野元町2丁目	明野7号公園	5, 19	13:40～14:20
字沼ノ端930-1	ウトナイ小学校		14:40～15:40
ときわ町2丁目	ときわ中央通り交差点南		13:40～14:05
澄川町7丁目	澄川7丁目中央通り	12, 26	14:25～14:50
宮前町2丁目	錦岡西14号公園		15:10～15:40
花園町2丁目	はなぞの幼稚園		10:00～11:00
柏木町5丁目	柏木5丁目バス停前	6, 20	13:40～14:20
日新町3丁目	日新小学校前		14:40～15:00
日吉町4丁目	糸井小学校前		15:20～15:50
永福町2丁目	永福2丁目公園	13, 27	10:00～10:20
日吉町4丁目	日吉4丁目公園		10:40～11:00
川沿町5丁目	川沿5丁目公園		13:40～14:10
しらかば町2丁目	しらかば公園	7, 21	14:30～15:00
日新町3丁目	日新小学校前		15:20～15:50
青葉町1丁目	青葉中央公園		10:00～10:20
明野新町3丁目	あけの公園	14, 28	13:30～14:20
拓勇東町2丁目	緑葉公園		14:50～15:50
桜坂町2丁目	望洋台北公園		10:00～10:20
見山町4丁目	苫小牧あおば幼稚園	1, 15	13:30～14:20
大成町2丁目	西町公園		13:40～15:50
山手町2丁目	山手公園		13:30～14:20
大成町1丁目	苫小牧熱供給	1, 8, 15, 22	14:40～15:50
有珠の沢町5丁目	有珠の沢5丁目バス停前		13:30～14:20

☎ 中央図書館 35-0511

も水曜日 9時30分～12時
 対 幼児とその保護者
 ■赤ちゃんを楽しむはじめての絵本ひろば
 日 6月22日(金) 10時30分～11時30分
 対 1歳児とその保護者 定 15組 抽選
 日 6月6日(水)～12日(火) 9時30分～

第1回みんなで歩こう会

～ウォーキングスタンプラリー～
 日時 6月23日(土) 9時30分～
 ■10月まで、計5回開催します
 集合場所 日新小学校グラウンド
 コース 川沿方面こもれびの道周辺
 約4.5km ※雨天決行
 持ち物 飲み物、タオル、雨具
 ※小学生以下は保護者同伴
 申し込み・詳細 6月1日(金)～15
 日(金) スポーツ課へ直接または電話
 ・Eメールで ☎34-9601
 ☒sports@city.tomakomai.hokkaido.jp

非核平和都市条例制定10周年

苫小牧市は、恒久平和と核兵器のない平和の実現に努力することを決意し、平成14年に非核平和都市条例を制定しました。今年には条例制定から10年の節目を迎えることから、記念事業を実施します

政策推進課 ☎32-6039

平和の折り鶴

公共施設に折り鶴コーナーを設置し、広島平和公園へささげる折り鶴作りをします

6月 5日～15日 市役所
6日～13日 のぞみ・沼ノ端コミセン
6日～14日 サンガーデン

中央図書館平和祈念旬間行事 8月開催

平和に関する図書の展示や、小学生以上を対象に戦争をテーマとしたビデオを上映します

移動原爆展 (10周年記念事業)

中央図書館などで原爆に関する写真などの資料の展示を開催します

とき 6月2日(土)～14日(木)
ところ 中央図書館

原爆パネル展

戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶため、広島・長崎に投下された原爆のパネル展を開催します

8月2日～15日 アイビー・プラザ

中学生広島派遣事業

次代を担う若い世代へ平和の思いを引き継ぐため、市内中学生3人を代表として広島へ派遣します

派遣期間 7月25日～27日

図画・ポスター展 (10周年記念事業)

小・中学生を対象として、平和をテーマにした図画とポスターを募集・展示します

募集：9月 展示：10月～11月

勤労青少年ホーム

■初級～中級テニス講座

6月28日～7月26日 毎週月・木曜日
(7月16日を除く) 計8回 いずれも18時30分～20時30分 所 緑ヶ丘公園庭球場
3千180円 持 硬式ラケット(無料貸し出しあり)、テニスシューズ、タオル

■薬膳料理

7月4日～25日 毎週水曜日 計4回
いずれも18時30分～20時30分 所 教育・福祉センター 5千120円
持 エプロン、三角きん、ふきん2枚、密封容器

■カラーケア講座

7月12日～8月23日 毎週木曜日(8月16日を除く) 計6回 いずれも18時30分～20時30分 所 勤労青少年ホーム
4千480円 持 色鉛筆(12色)

■夏色、花アレンジメント

6月29日～7月27日 毎週金曜日
5回 いずれも18時30分～20時30分 計

所 勤労青少年ホーム
3千円(別途花代) 持 花ばさみ、エプロン、タオル、取手付き袋

市内に勤務または在住する35歳までの方(学生除く) 定 各15人 申し込み順
6月2日(土)から(日曜日を除く) 9時～21時に料金を添えて 勤労青少年ホーム 4525

スポーツ

運動教室

①たるみ改善運動教室

7月5日、19日、8月2日、16日、30日 隔週木曜日 計5回 13時～14時
所 日吉体育館

②スッキリ健康運動教室

7月3日～31日 毎週火曜日 計5回
13時30分～14時30分 所 総合体育館

18歳以上 ※高校生を除く

5千500円 開講日納入 定 20人 申し込み順 持 運動靴(上靴)、タオル

6月1日(金)～22日(金) いずれも9時～21時 ①日吉体育館 ②(73)6010
②総合体育館 ③(34)7715

北海道日本ハムファイターズ 市民応援デー 観戦者募集!

札幌ドームで開催の埼玉西武ライオンズ戦C指定席にご招待!

7月17日(火) 18時～ 市内在住の方 200組(2人1組) 抽選

6月1日(金)～20日(水)(必着) 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、ファンクラブ会員番号、観戦回数、返信用表面に住所、氏名を記入し 〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地北海道日本ハムファイターズ「苫小牧市民応援デー」係 ☎011(857)3939

※HP (www.fighters.co.jp/kansen)、携帯電話からの申し込み可 詳 スポーツ課

9601



スポーツマスターを活用しませんか

スポーツ団体、職場、学校、町内会などで講演会、実技講習をします

スポーツマスター 高沢秀昭氏(野球)、本間貞樹氏(アイスホッケー)

2万円

平成25年3月まで随時受け付け 詳細はお問い合わせ下さい スポーツ課 ☎(34)9601

市役所・出張所などの連絡先

市役所	☎053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 ☎0144-32-6111 (代表)
勇払出張所	☎059-1372 苫小牧市字勇払33番地 ☎0144-56-0003
のぞみ出張所	☎059-1272 苫小牧のぞみ町1丁目2番5号 ☎0144-67-0464

市政に関するご意見、ご提案などは

市民自治推進課 ☎0144-32-6152 ☎0144-34-7110
✉siminiji@city.tomakomai.hokkaido.jp

苫小牧市役所ホームページ

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

携帯電話対応の情報提供サイト

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/i/>



4月末の人口と世帯

総数	173,925人 (+164人)
(対前月比)	
男性	84,824人
女性	89,101人
世帯数	84,256世帯

交通事故発生状況

2月1日～5月13日		
区分	件・人数	対前年同期比
発生	187件	-44件
死者	1人	+1人
傷者	234人	-52人

広 告

広 告

広報とまこまい・広告のご案内

あなたの会社を広報とまこまいでPRしてみませんか?申し込みは下記の
広告代理店へご連絡ください

●12～21頁 1枠42,000円(税込み) ●24頁 1枠105,000円(税込み)

☎北日本広告社 苫小牧営業所 ☎0144-36-7751



この印刷物は、大豆を使用した環境にやさしい植物インキを使用しています。読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。